

## サステナビリティ諮問会議の設置について

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野 暁、以下「AM-One」）では、サステナビリティ・ガバナンス強化を目的としてサステナビリティ諮問会議を設置することについて次のとおり決定しました。

### 1. サステナビリティ諮問会議設置の背景

AM-Oneは2020年4月より、サステナビリティ推進室を設置しています。当室の設置/取り組みはESG投資やエンゲージメント活動で投資先企業にサステナビリティの推進を促している一方で、自社におけるサステナビリティに関する対応が不十分なのではないかという問題意識からスタートしたものです。AM-Oneはサステナビリティの追求こそが資産運用会社の存在意義であると考え、経営と一体のものとして、戦略に練り込んでいくことが必要だと考えています。2021年1月からは「投資の力で未来をはぐくむ」というコーポレート・メッセージを掲げており、資産運用を通じ、持続可能な経済・社会とお客さまのしあわせに貢献することがAM-Oneの社会における存在意義であると捉えています。

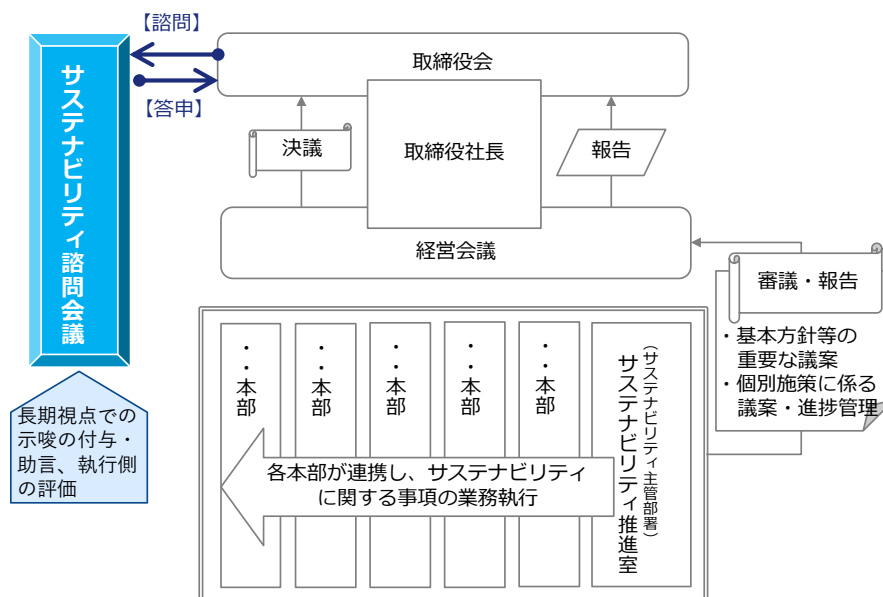
### 2. サステナビリティ諮問会議の概要（別紙ご参照）

「サステナビリティ諮問会議」の位置付けは、取締役会で決議するサステナビリティにかかる中長期的な考えや方針につき、取締役会からの諮問に対し意見を具申するものです。なお、個別施策に係る議案・進捗管理などの執行に関わる事象は経営会議で審議し、社長決裁後、取締役会に報告されます。「サステナビリティ諮問会議」のメンバーはAM-Oneの取締役・顧問のほか、外部アドバイザーから構成されています。外部アドバイザーには、立教大学21世紀社会デザイン研究科特任教授の河口真理子氏、およびジョージフィッシャー社取締役会議長のYves Serra氏が就任いたしました。

AM-Oneはサステナビリティ諮問会議を設置することで、外部の知見を的確に取り込み、取締役会がその中心を担うサステナビリティ・ガバナンスを強化し、「投資の力で未来をはぐくむ」ことを実践してまいります。

以上

(別紙) サステナビリティ推進体制図



【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約57兆円と国内有数の規模を誇ります。統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP : <http://www.am-one.co.jp/> ※運用資産残高は2021年3月末時点。

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会